

ニューメキシコ大学薬学部の武田三樹子准教授が学長を表敬訪問

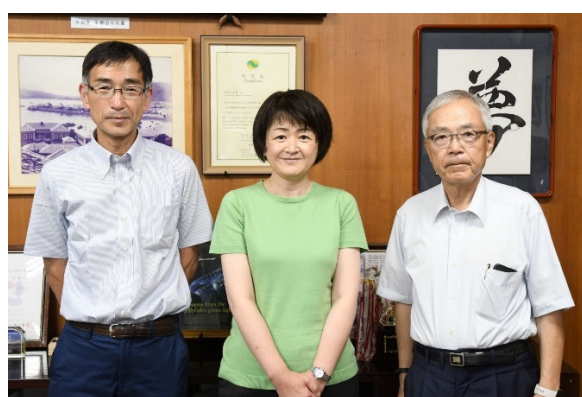
令和4年5月26日、薬学部1年生対象の「薬学概論Ⅰ」の非常勤講師として来校された本学薬学部の卒業生でアメリカ・ニューメキシコ大学薬学部の武田三樹子准教授が、講義に先立ち河野茂学長を表敬訪問されました。

河野学長は40年ほど前の大学院生時代に2年間、ニューメキシコ大学に留学されていたことから、今回の表敬訪問にあたって、自宅から留学当時の写真を持参されており、一同で写真を眺めたり、現在のニューメキシコ大学やアルバカーキ市の街の様子などを武田先生に尋ねるなど、和やかな歓談となりました。

ニューメキシコ大学とは現在薬学部同士が学部間の交流協定を結んでおり、本年8月から薬学部の麓准教授が留学予定であること、また来年2月から3月にかけて双方の学生が短期交流を行う予定であること、今後は大学間協定へと拡大するための調整が現在行われていることなどを報告すると、河野学長は「学長在任中にもう一度ニューメキシコ大学を訪問したい」と述べられました。



PC画面に留学当時の写真を表示する河野学長(中央)



左から西田薬学部長、武田准教授、河野学長



1年生に講義する武田准教授